

2 0 2 4 年 度  
事 業 報 告 書

事業年度 自 2024年 4月 1日  
(第15期) 至 2025年 3月31日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会  
東京都中央区入船二丁目10号8番

(A001891)

## 2024年度事業報告書目次

■協会の概要	
1. 当法人の現況に関する事項	1
■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業	
1. 開催競技及び競技参加者数	4
2. 競技の改善点	4
3. 競技開催実績	6
4. 機関紙の発行	12
■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業	
1. セミナー・研修事業	13
2. 交流・協力事業	13
3. 調査・研究事業	14
4. 他団体との協賛・後援	14
■その他の事業1. 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業	
1. ハンディキャップ普及振興事業	15
2. JGAコースレート査定事業	17
■その他の事業2. 助成金事業	17
■むすび	18

## ■協会の概要

### 1. 当法人の現況に関する事項

#### (1) 会員に関する事項

##### ① 会員数

単位: 団体

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	51	50	▲1
準会員	4	4	0
賛助会員	16	18	+2
合計	71	72	+1

##### ② 地区別正・準会員数

単位: 団体

東日本地区	中部日本地区	西日本地区	合計
19	8	27	54

##### ③ 入退会の状況

単位: 団体

	区分	会員数	会員名
退会	正会員	1	随縁カントリークラブ 恵庭コース
	賛助会員	1	合同会社 DMM.com

#### (2) 主たる事務所及び職員に関する事項

##### ① 主たる事務所

東京都中央区入船2-10-8 オーク入船ビル4階

##### ② 職員に関する事項

職員数 合計6名(部長1名、課長2名、職員1名、パート2名)

#### (3) 役員会等に関する事項

##### ① 社員総会

定時社員総会	開催日	開催場所
	2024年6月19日	ホテルモンテ銀座(東京都)
(議事事項)		
決議事項	第1号議案 役員改選(案)の件	
	第2号議案 2023年度財務諸表及び付属明細書並びに財産目録(案)承認の件	
報告事項	第1号報告 2023年度事業報告の件	
	第2号報告 2024年度事業計画の件	
	第3号報告 2024年度正味財産増減予算の件	
臨時社員総会	開催日	開催場所
	2025年3月3日	安保ホール(愛知県)
(議事事項)		
決議事項	第1号議案 役員選任(案)の承認の件	

##### ② 理事会

	開催日	開催場所
第1回	2024年5月29日	みなし決議
第2回	2024年6月19日	ホテルモンテ銀座(東京都)
第3回	2024年6月19日	ホテルモンテ銀座(東京都)
第4回	2024年11月5日	TKP ガーデンシティ京都タワーホテル(京都府)
第5回	2025年2月3日	みなし決議

第6回	2025年3月3日	安保ホール(愛知県)
-----	-----------	------------

③幹部会

	開催日	開催場所
第1回	2024年6月19日	ホテルモンテ銀座(東京都)
第2回	2024年11月5日	TKP ガーデンシティ京都タワーホテル(京都府)
第3回	2025年3月3日	安保ホール(愛知県)

④総務・財務委員会

	開催日	開催場所
第1回	2024年4月15日	WEB 会議
臨時第1回	2024年6月3日	書面会議
臨時第2回	2024年6月10日	書面会議
第2回	2024年7月8日	WEB 会議
第3回	2024年9月24日	WEB 会議
第4回	2024年12月11日	WEB 会議

⑤事業・ハンディキャップ委員会

	開催日	開催場所
第1回	2024年4月19日	WEB 会議
第2回	2024年7月12日	WEB 会議
第3回	2024年9月27日	WEB 会議
第4回	2024年12月17日	WEB 会議
臨時第1回	2025年1月31日	書面会議
臨時第2回	2025年3月12日	書面会議

⑥競技委員会

	開催日	開催場所
第1回	2024年4月19日	WEB 会議
臨時第1回	2024年5月24日	WEB 会議
第2回	2024年7月30日	WEB 会議
第3回	2024年9月26日	WEB 会議
臨時第2回	2024年10月2日	書面会議
第4回	2024年12月20日	WEB 会議
臨時第3回	2025年1月10日	書面会議
臨時第4回	2025年3月11日	書面会議

⑦WEB サイトリニューアル委員会

	開催日	開催場所
第1回	2024年9月27日	WEB 会議
第2回	2024年12月17日	WEB 会議
第3回	2025年2月7日	WEB 会議
第4回	2025年3月14日	WEB 会議

⑧合同(事業・ハンディキャップ、競技)委員会

	実施日	開催場所
第1回	2024年4月19日	WEB 会議

⑨全国運営委員会

	開催日	開催場所
第1回	2024年9月4日	WEB 会議
第2回	2025年2月7日	WEB 会議

⑩ スポンサー会議

	実施日	開催場所
第1回	2024年10月23日	銀座フェニックスプラザ(東京都)

⑪ 会計監査

	実施日
第1回	2024年5月22日

(4) 対処すべき課題

① 競技参加者数の拡大

2024年度の選手権競技(予選・地区決勝・全日本)の参加人数は、未加盟コースによる開催会場数減少が影響し、15,541名となり前年度比で146名(▲0.9%)の減少となった。

一方のアンダーハンディ競技も、開催会場数減少の影響から、前年度比798名(▲11.7%)の減少となった。また、スクランブルアマチュアゴルフフェーズ選手権の大幅増加の影響もあり、全競技参加者数は33,879名となり前年度比で968名(+2.9%)の増加となった。

競技参加者数の拡大は引き続き当協会の重要な課題である。2024年度はPGS独自のエントリーポータルサイトをオープンさせ、競技参加者の利便性向上を図ったが、今後も、選手ファーストの競技運営に取り組むと共に、メイン競技のアマチュアゴルフフェーズ選手権をはじめとする競技参加者数減少に歯止めをかけるため、開催会場のさらなる拡大を目指す。

② ハンディキャップ普及事業の推進

当協会のJGA公式ハンディキャップ取得者は約11,500名で、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料で手軽に取得できる点から、多くのアマチュアゴルファーの支持を得ているが、取得者は減少傾向にある。

JGA公式ハンディキャップの普及は、全てのアマチュアゴルファーと、ゴルフ普及のための活動に極めて重要である。また、ハンディキャップ取得者の拡大には、同時に取得したハンディキャップが使用出来る競技会を、数多く提供することが効果的であると考え、同一競技を同日開催出来る、スロープレートによるアンダーハンディ競技のPGSスポンサー杯を、2021年度より年間延べ200を超える会場で開催している。また、全日本スロープレートアンダーハンディ競技を、スポーツ庁長官杯第8回ゴルフフェスタ全国大会(公益財団法人日本ゴルフ協会との共催)を兼ねて、9月に全国20コースで開催し、104名の参加を得た。さらに、JGA公式ハンディキャップ取得を対象にした、クラス別スクラッチ競技「PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルフフェーズ選手権」、「PGS中部日本ガチごる5」には215名、女性ゴルファーのみの競技会「WOMEN'S GOLF FESTA」を新設し、全国21コースで155名の参加を得た。

「全日本スクランブルアマチュアゴルフフェーズ選手権」、「PGSチャリティー東日本パブリックダブルスゴルフ選手権」、「PGS中部日本ダブルス選手権競技」に5,715名が参加。また、社会人ゴルファーを対象とした「全日本ビジネスゴルフフェーズ選手権」は、2024年度より世界大会の日本代表選考会も兼ねたダブルス部門を新設し、2競技合計で1,839名となり前年度比447名(+32.1%)と大幅に増加した。

③ 正会員・準会員・賛助会員の拡大

正会員・準会員数は、2009年度の90団体をピークとして、2024年度末には54団体まで減少した。

また、賛助会員は2022年11月に会員制度を口数制度(1口50,000円から)に変更したことを受け、会員数は2024年度末には18団体となった。

## ■公益目的事業1 ゴルフ競技会開催事業

### 1. 開催競技及び競技参加者数

#### (1) 競技参加者数

競技			2023年度	2024年度	前年度比 (人数) (%)	
＜スクラッチ競技＞						
①アマ (アマ、女子アマ)	男女別	男子	3,404	3,289	▲115	▲3.4%
		女子	586	548	▲38	▲6.5%
		計	3,990	3,837	▲153	▲3.8%
②シニア (シニア、女子シニア、ミッドシニア、女子ミッドシニア、グランドシニア、スーパーシニア)	男女別	男子	2,658	2,750	92	3.5%
		女子	757	791	34	4.5%
		ミッドシニア	1,534	1,552	18	1.2%
		女子ミッドシニア	22	31	9	40.9%
		グランドシニア	1,463	1,386	▲77	▲5.3%
		スーパーシニア	123	100	▲23	▲18.7%
		計	6,557	6,610	53	0.8%
③ミッドアマ (ミッドアマ、女子ミッドアマ)	男女別	男子	4,718	4,660	▲58	▲1.2%
		女子	422	434	12	2.8%
		計	5,140	5,094	▲46	▲0.9%
◆スクラッチ競技計			15,687	15,541	▲146	▲0.9%
＜アンダーハンディ競技他＞						
①スポンサー杯 /ハンディ杯	ダンロップ杯(含決勝)		3,247	3,601	354	10.9%
	ブリヂストン杯(含決勝)		2,139	2,051	▲88	▲4.1%
	サンレオ杯		887	—	▲887	—
	ハンディ杯(含グランドマンズリー)		526	349	▲177	▲33.7%
②ドリーム・エイジ			544	611	67	12.3%
③その他						
・月例杯(西日本)			2,914	2,909	▲5	▲0.2%
(中部日本:うきうき旅ゴルフ)			189	177	▲12	▲6.3%
・クラブ対抗戦(東日本)			264	274	10	3.8%
(中部日本)			124	164	40	32.3%
(西日本)			113	136	23	20.4%
・地区別ダブルス(東日本)			118	90	▲28	▲23.7%
(中部日本)			246	162	▲84	▲34.1%
・クラス別スクラッチ(東日本)			216	188	▲28	▲13.0%
(中部日本)			32	27	▲5	▲15.6%
・スロープレート競技/ウィメンズゴルフ			147	259	112	76.2%
・スクランブル			4,126	5,501	1,375	33.3%
・ビジネスゴルフフェーズ			1,392	1,839	447	32.1%
◆アンダーハンディ競技他計			17,224	18,338	1,008	5.8%
総計			32,911	33,879	968	2.9%

### 2. 2024年度競技の改善点

#### (1) 選手権競技予選成立人数の変更

2024年度競技より、選手権競技の予選成立人数を4名に変更した。

- (2) 選手権競技全日本、地区決勝参加料の改定  
2024年度より、選手権競技の全日本並びに地区決勝の参加料を4,400円(税込)に改定した。
- (3) 選手権競技全日本、地区決勝ウェイティング制度の導入  
2024年度より、選手権競技の全日本並びに地区決勝1日目の組合せに空きが生じた場合、出場選手の補充を行うウェイティング制度を導入した。
- (4) 女子シニア・ミッドシニア選手権予選申込期間と予選開催時期の変更  
2024年度より、女子シニア・ミッドシニア選手権の予選申込期間と予選開催時期を下記の通り変更した。  
①予選申込期間:5月1日～5月31日  
②予選開催時期:6月中旬～7月上旬
- (5) スポンサー杯競技運営方法の全国統一化  
2024年度競技より、スポンサー杯の競技運営方法を下記の通り全国統一した。  
①参加資格:全てのハンディキャップインデックス(JGA公式ハンディキャップ)取得者  
②予選参加料:PGS会員1,650円(税込)、PGS会員以外2,200円(税込)  
③競技方法:5クラス別18ホールストロークプレー・アンダーハンディ競技
- (6) ドリーム・エイジ競技運営方法の全国統一化  
2024年度競技より、年齢ハンディキャップ方式とダブルペリア方式によって算出されたハンディキャップによる18ホールストロークプレーに統一した。
- (7) WOMEN'S GOLF FESTAの新設  
2024年度より、ハンディキャップインデックス(JGA公式ハンディキャップ)取得している女性ゴルファーを対象としたWOMEN'S GOLF FESTAを新設した。
- (8) 全日本スクランブル選手権参加料の改定  
2024年度競技より、全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権参加料を下記の通り改定した。  
①チーム戦:予選/地区決勝/決勝/全日本ともに27,720円(税込)  
②ダブルス戦・混合ダブルス戦:予選/地区決勝/決勝/全日本ともに13,860円(税込)
- (9) 東日本ダブルス選手権参加料の改定  
2024年度競技より、PGSチャリティー東日本ダブルスゴルフ選手権参加料を予選14,200円(税込)、決勝13,800円に改定した。
- (10) 東日本スクラッチ選手権参加料の改定  
2024年度競技より、PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権参加料を予選7,100円(税込)、決勝6,930円に改定した。

### 3. 競技開催実績

#### (1) 競技の概要

<スクラッチ競技>

#### ①全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権

##### A. 2024年度(第57回)全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権

###### (ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	21	11	28	60
参加者数(名)	1,170	460	763	2,393

###### (イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本 A	JGM 宇都宮ゴルフクラブ	5/18(土)~19(日)	173
2.東日本 B	鹿島南蓼科ゴルフコース	5/11(土)~12(日)	178
3.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5/14(火)~15(水)	174
4.西日本	六甲国際ゴルフ倶楽部 西コース	5/15(水)~16(木)	176
合計			701

###### (ウ) 全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	武庫ノ台ゴルフコース	6/11(火)~12(水)	169

##### B. 2024年度(第23回)全日本女子アマチュアゴルフフェーズ選手権

###### (ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	6	—	10	16
参加者数(名)	102	—	167	269

###### (イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	5/5(日)~6(月)	43
2.中部日本	伊深の森カントリークラブ	4/24(水)~25(木)	53
3.西日本	ダンロップゴルフコース	4/23(火)~24(水)	64
合計			160

###### (ウ) 全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	那須野ヶ原カントリークラブ	5/29(水)~30(木)	44

注) 女子アマ、グランドシニア : 同日同会場で全日本大会を開催

#### ②全日本シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

##### A. 2024年度(第29回)全日本シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

###### (ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	11	9	20	40
参加者数(名)	881	537	700	2,118

###### (イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	新君津ベルグリーンカントリー倶楽部	5/23(木)~24(金)	153
2.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5/7(火)~8(水)	146

3.西日本	グランドオークプレイヤーズコース	5/28(火)～29(水)	162
合 計			461

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	コート・ペール徳島ゴルフクラブ	6/25(火)～26(水)	145

注)シニア、女子ミッドアマ : 同日同会場で全日本大会を開催

B. 2024年度(第29回)全日本女子シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	8	6	12	26
参加者数(名)	233	121	176	530

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	下館ゴルフ倶楽部	9/18(水)～19(木)	65
2.中部日本	小松ゴルフ倶楽部ーパブリックコースー	9/17(火)～18(水)	56
3.西日本	岡山空港ゴルフコース	9/19(木)～20(金)	52
合 計			173

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	セブンハンドレッドクラブ	10/9(水)～10(木)	63

注)女子シニア、ミッドシニア : 同日同会場で地区決勝及び全日本大会を開催

C. 2024年度(第20回)全日本ミッドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	12	8	16	36
参加者数(名)	408	296	339	1,043

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	下館ゴルフ倶楽部	9/18(水)～19(木)	113
2.中部日本	小松ゴルフ倶楽部ーパブリックコースー	9/17(火)～18(水)	128
3.西日本	岡山空港ゴルフコース	9/19(木)～20(金)	128
合 計			369

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	セブンハンドレッドクラブ	10/9(水)～10(木)	117

注)女子シニア、ミッドシニア : 同日同会場で地区決勝及び全日本大会を開催

D. 2024年度(第7回)全日本グランドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	7	8	15	30
参加者数(名)	286	296	291	873

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
-----	-------	-----	---------

1.東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	5/5(日)～6(月)	131
2.中部日本	伊深の森カントリークラブ	4/24(水)～25(木)	115
3.西日本	ダンロップゴルフコース	4/23(火)～24(水)	119
合 計			365

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	那須野ヶ原カントリークラブ	5/29(水)～30(木)	120

注)女子アマ、グランドシニア：同日同会場で全日本大会を開催

#### E. 2024年度(第3回)中部日本スーパーシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)男子

部 門	マスターズ クラス	レジェンド クラス	合 計
開催数	1	1	2
参加者数(名)	44	7	51

(イ)女子

部 門	マスターズ クラス	レジェンド クラス	エキスパート クラス	合 計
開催数	1	1	1	3
参加者数(名)	7	4	4	15

#### F. 2024年度(第2回)西日本スーパーシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

西日本女子ミッドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)男子

部門:スーパーシニア、開催数:1、参加者数:34名

(イ)女子

部門、ミッドシニア、開催数:1、参加者数:31名

#### ③全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

##### A. 2024年度(第17回)全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地 区	東日本	中部日本	西日本	合 計
予選数	26	12	31	69
参加者数(名)	1,754	904	1,054	3,713

(イ)地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本 A	イーストウッドカントリークラブ	7/27(土)～28(日)	184
2.東日本 B	丘の公園清里ゴルフコース	7/23(火)～24(水)	183
3.中部日本	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部	7/17(水)～18(木)	184
4.西日本	ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	7/24(水)～25(木)	181
合 計			732

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	名古屋広幡ゴルフコース	9/11(水)～12(木)	183

##### B. 2024年度(第17回)全日本女子ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

## (ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	8	6	7	21
参加者数(名)	152	86	71	309

## (イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	新君津ベルグリーンカントリー倶楽部	5/23(木)～24(金)	28
2.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5/7(火)～8(水)	27
3.西日本	グランドオークプレイヤーズコース	5/28(火)～29(水)	20
合計			75

## (ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	コート・ベール徳島ゴルフクラブ	6/25(火)～26(水)	32

注)シニア、女子ミッドアマ：同日同会場で全日本大会を開催

## &lt;アンダーハンディ競技&gt;

## ①PGSスポンサー杯/PGSハンディ杯

## ア.予選

## (ア)開催数

予選数		東日本	中部日本	西日本	合計(回)
PGSスポンサー杯	ダンロップ杯	16	10	16	42
	ブリヂストン杯	10	7	7	24
PGSハンディ杯		—	4	—	4
合計		26	21	23	70

## (イ)参加者数

		東日本	中部日本	西日本	合計(名)
PGSスポンサー杯	ダンロップ杯	1,537	825	803	3,165
	ブリヂストン杯	834	566	355	1,755
PGSハンディ杯		—	127	—	127
合計		2,371	1,518	1,158	5,047

## イ.地区決勝

## (ア)ダンロップ杯

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	千葉よみうりカントリークラブ	11/14(木)	133
中部日本	伊深の森カントリークラブ	11/5(火)	114
西日本	ダンロップゴルフコース	2025/3/4(火)	189
合計			436

## (イ)ブリヂストン杯

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	千葉よみうりカントリークラブ	2025/3/7(金)	115
中部日本	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部	10/17(木)	122
西日本	つるやカントリークラブ西宮北コース	2025/3/11(火)	59
合計			296

## (ウ)グランドマンズリー

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	那須野ヶ原カントリークラブ	10/22(火)	62

中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	11/12(火)	160
合 計			222

## ②PGSドリーム・エイジゴルフ大会

高齢者の健康の保持増進への寄与は当協会の事業目的の一つであり、2009年度より「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」がスタートした。競技は男子65歳以上、女子60歳以上のゴルファーを対象とし、年齢ハンディキャップによる18ホールストロークプレーで競い、ゴルフと健康を結びつけ、遊びの要素も取り入れたユニークな競技である。また、2011年度よりゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の後援を受けている。

ア. 予選

(ア)開催数

予選数	東日本	中部日本	西日本	合 計
個人戦	4(8会場)	8	16	28
ペア戦	1(2会場)	3	—	4
合 計	5(10会場)	11	16	32

※18ホール・ストロークプレー

(イ)参加者数

	東日本	中部日本	西日本	合 計
個人戦	161	98	228	487
ペア戦	20	0	—	20
合 計	181	98	228	507

イ. 地区決勝

地 区	開催コース	開催日	参加者数(名)		
			個人	ペア	合計
東日本	紫カントリークラブ あやめコース	11/7(木)	36	—	36
中部日本	名古屋広幡ゴルフコース	10/29(火)	28	0	28
西日本	京都大原パブリックコース	2025/3/28(金)	40	—	40
合 計			104	0	104

※18ホール・ストロークプレー

【参考:PGSドリーム・エイジゴルフ大会チャリティー募金寄贈】

2024年度PGSドリーム・エイジゴルフ大会のチャリティー募金額は96,989円となった。参加者の善意は、予選コース最寄りの社会福祉団体、および日本赤十字社に寄贈した。

## ③スロープレート競技

ア. PGS全日本スロープレートアンダーハンディ競技

A. 開 催 日 :2024年9月6日(金)

B. 開催会場 :PGS加盟20コース

C. 参加資格 :JGA公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー

D. 競技方法 :18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)

E. 参加者数 :男子89名、女子15名、合計104名

イ. WOMEN'S GOLF FESTA

A. 開 催 日 :2024年6月4日(火)

B. 開催会場 :PGS加盟21コース

C. 参加資格 :JGA公式ハンディキャップを取得している女性アマチュアゴルファー

D. 競技方法 :18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)

E. 参加者数 :155名

④その他

ア. 月例杯

(ア)PGS西日本月例杯

- A. 開催会場 : 西日本地区会員コース
- B. 参加資格 : PGS会員でJGA公式ハンディキャップの取得者
- C. 競技方法 : 18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- D. 参加者数 : 開催数:46開催、参加人数:2,909名(男子:2,616名、女子:293名)

(イ)PGS中部日本月例杯(みんなでうきうき旅ゴルフ)

◆予選

- A. 開催会場 : 中部日本地区会員8コース
- B. 参加資格 : JGA公式ハンディキャップの取得者
- C. 競技方法 : 18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- D. 参加者数

	アンダーハンディ競技		合計
	男子	女子	
参加人数(名)	141	14	155

◆決勝

- A. 開催日 : 2025年3月13日(木)
- B. 開催会場 : 定光寺カントリークラブ
- C. 参加資格 : 予選通過者、及び特典(多回数参加者)によるシード選手
- D. 競技方法 : 18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- E. 参加者数 : 男子21名、女子1名、合計22名

イ. クラブ対抗戦

(ア)PGS東日本クラブ対抗戦

◆ブロック予選

- A. 参加資格: 東日本地区会員コースの何れかでPGS会員登録をし、JGA公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー
- B. 競技方法
  - (a) 18ホール・ストロークプレー、アンダーハンディ競技(JGA公式ハンディキャップ)
  - (b) ハンディキャップの下限 : 男子部門20.0、女子部門30.0
  - (c) 順位決定 : 男子部門は出場選手の内、上位5名のネットスコア合計による  
女子部門は出場選手の内、上位3名のネットスコア合計による
- C. 開催日・会場・出場クラブ

ブロック	出場クラブ	ブロック予選	開催日
Aブロック	那須野ヶ原、イーストウッド、ハーモニーヒルズ、JGM 宇都宮、セブンハンドレッド、新玉村、前橋	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	10月4日
Bブロック	清里、富士見高原、ウィーゴ、鹿島南蓼科、富士グリーンヒル	丘の公園清里ゴルフコース	10月3日
Cブロック	JGM サラブレッド、下館、千葉よみうり、紫あやめ、新君津	紫カントリークラブあやめコース	10月17日
練習場ブロック	フラッグス、成城、グリーンパーク	—	—

#### D. ブロック予選代表チーム

各ブロック2クラブ(1クラブ男子部門8名、女子部門5名)

注)決勝大会開催コース、前年度優勝クラブが上位2クラブに入賞した場合は、繰り下げて出場資格を付与する。

#### E. 参加者数

ブロック	クラブ数	男子	女子	合計
Aブロック	6	54	28	82
Bブロック	5	29	14	43
Cブロック	4	39	9	48
練習場ブロック	—	—	—	—
予選計	15	122	51	173
決勝	11	65	36	101
合計	26	187	87	274

#### ◆決勝大会

- A. 開催会場 :セブンハンドレッドクラブ(栃木県)
- B. 開催日 :クラブ対抗戦 2024年11月1日(金) ※前夜祭:10月31日(木)
- C. 参加資格 :①PGS東日本各ブロック予選の男女各上位2クラブ  
②決勝大会開催クラブ、及び前年度優勝クラブより各男女2クラブ
- D. チーム編成 :1クラブ 男子部門8名・女子部門5名
- E. 競技方法 :ブロック予選と同様
- F. 参加者数 :前掲の通り

#### (イ)PGS中部日本ゴルフ場対抗戦

- A. 開催会場 :定光寺カントリークラブ(愛知県)
- B. 開催日 :クラブ対抗戦 2025年3月19日(木) ※前夜祭は中止
- C. 参加チーム :PGS中部日本8コースより20チーム
- D. チーム編成 :1チーム8名(男女混合)
- F. 参加者数 :164名

#### (ウ)西日本パブリックゴルフ場チーム対抗戦

- A. 開催会場 :よみうりゴルフウエストコース(兵庫県)
- B. 開催日 :2024年4月16日(火)
- C. 参加チーム :PGS西日本コースを中心に15チーム
- D. チーム編成 :1チーム5名以上8名まで(55歳以上のシニア2名を含む)
- F. 参加者数 :136名

#### 4. 機関紙の発行

創刊50年目を迎えた「PGSニュース」は、第92号(54ページ)を3月1日付にて発行した。当協会主催競技に関して、競技開催案内、年間競技スケジュール、競技の様々、競技成績等を盛り込んだ。機関紙発行事業は2014年度より独立行政法人日本スポーツ振興センターのくじ助成を受けており、2024年度は21,588部を印刷、競技会の参加者と開催コース等に配付することができた。また、2024年度も、助成事業である「PGSニュース」に連動させる形でメールマガジンを月2回程度配信。PGS主催競技を始め、ゴルフに関する情報をアマチュアゴルファーに提供した。

## ■公益目的事業2 ゴルフ普及振興事業

### 1. セミナー・研修事業

#### (1)PGSセミナー

日時	2024年6月19日(水)	場所	ホテルモントレ銀座(東京都)
テーマ	ゴルフ場における樹木の生態と機能について		
講師	公益社団法人日本パブリックゴルフ協会 理事 濱野 周泰		

#### (2)グリーンキーパー研修会

日時	2025年2月14日(金)	場所	アリジカントリークラブ花垣コース
テーマ	1. ベントグリーンの夏越し対策について ①エアレーションの作業方法(コアリング・フォーキング)作業回数 ②暑さ対策資材の活用(UVカット材など) ③浸透剤の使用方法 2. 農薬の使用について ①殺虫剤の使用回数、使用箇所 ②植物成長調整剤の使用 ③藻・苔の対策 3. 昨夏の各コース、近隣コース状況と事後経過情報の共有 ①グリーン張替え、播種を実施したコースの経過 ②薬剤メーカー、代理店などからの情報共有		

#### (3)手ぶら de ゴルフ・ゴルフきっかけ体験

日時	2024年9月15日(日)
場所	千葉よみうりカントリークラブ
内容	ルールやマナー講習、ショット練習やパッティング練習、コース体験
日時	2024年9月25日(水)
場所	紫カントリークラブ あやめコース
内容	ルールやマナー講習、ショット練習やパッティング練習、コース体験

※「手ぶら de ゴルフ」「ゴルフきっかけ体験」は、よみうりスポーツ株式会社の登録商標

### 2. 交流・協力事業

ゴルフ界を取り巻く環境は厳しいが、ゴルフ市場活性化のためにゴルフ界諸団体は連携・協力して様々な活動を展開する必要がある。この様な観点からゴルフ界諸団体と連携・協力して、ゴルフ市場の活性化に向けた活動を展開する。

#### (1)日本ゴルフサミット会議

##### ①日本ゴルフサミット会議参加

	開催日	開催場所
2025年第1回	2025年1月20日	東京国際フォーラム

##### ②ゴルフ新年会の開催

	開催日	開催場所
ゴルフ新年会	2025年1月20日	東京国際フォーラム

##### ③日本ゴルフサミット会議 運営会議参加

#### (2)ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

①当協会はゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンにゴルフ業界の活性化に向けた活動をしている。近年は、20代・30代の若年層ゴルファーのゴルフ実施率を引き上げるべく様々な取組みを実施しており、当協会も各団体と連携し活動を行った。

②定例委員会への参加(毎月1回)

③ゴルフ市場活性化セミナーへの参画

(3)NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

同協議会の構成メンバーとして、ジュニアゴルファーの育成に連携して活動した。

(4)ジャパンゴルフフェア2025の後援・ブース出展

一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催の第59回ジャパンゴルフフェア2025が、2025年3月7日(金)～9日(日)の3日間、パシフィコ横浜において開催された。当協会は本イベントを後援するとともに、ブース出展を通じて事業活動のPRを実施した。

### 3. 調査・研究事業

(1)調査事業

【調査・研究実績】

調査・研究内容	調査対象
使用ボール調査	スクランブル参加者
スポンサー杯参加者アンケート	スポンサー杯参加者

### 4. 他団体との協賛・後援

(1)一般社団法人日本ゴルフ用品協会に対し後援 :第59回ジャパンゴルフフェア2025

(2)他団体競技の後援

競技名	主催者
日刊アマゴルフ2024 全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会 全日本レディースゴルフ選手権北海道大会	北海道日刊スポーツ新聞社

## ■その他の事業1 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

### 1. ハンディキャップ普及振興事業

#### (1)JGA公式ハンディキャップ取得者について

当協会のJGA公式ハンディキャップ取得者は約11,500名で、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料でPGS会員になることにより、手軽に取得できる点から多くのアマチュアゴルファーの支持を得ている。

#### 【参考:JGA 公式ハンディキャップ取得者の推移】

単位：名

2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
16,958	15,516	15,833	14,312	12,257
2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	(前年度比)
12,668	12,944	11,783	11,435	▲348

#### 【参考:JGA 公式ハンディキャップの導入状況】

2006年4月現在(導入率72%)

	東	中部	西	合計
会員数	33	11	42	86
JGA採用	31	10	21	62

⇒

2025年4月現在(導入率98%)

	東	中部	西	合計
会員数	19	8	27	54
JGA採用	18	8	27	53

#### (2)競技開催実績

新規ゴルファーの獲得と更なるハンディキャップの普及を目的に、気軽に競技を楽しむことが出来るよう、昨年度に引き続き、スクランブル方式の「全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権」や、2名1組で参加出来るダブルス競技を東日本と中部日本地区で開催し、更なる普及に努めた。また、社会人ゴルファーを対象とした「全日本ビジネスゴルファーズ選手権」や、ハンディキャップでクラス分けを行い、クラス毎に競う「PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権」、「PGS中部日本ガチごる5」を開催し、ハンディキャップ取得者拡大に繋がる取組みを行った。

##### ①全日本スクランブルアマチュアゴルファーズ選手権

ア. 参加資格:【チーム戦】4名1チームにて構成できるアマチュアゴルファー

【ダブルス戦】2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

【混合ダブルス戦】男女2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

イ. 競技方法:18ホール・オリジナルスクランブル方式によるチーム戦並びにダブルス戦

ウ. 開催数

予選 : 44開催(東日本18、中部日本8、西日本18)

地区決勝: 13開催(東日本 4、中部日本 4、西日本 5)

決勝 : 8開催

全日本 : 3開催

エ. 参加者数

予選 :2,589名(東日本1,137、中部日本548、西日本904)

地区決勝:1,588名(東日本628、中部日本374、西日本586)

決勝 : 910名

全日本 : 414名

合計 :5,501名

##### ②PGSチャリティー東日本ダブルスゴルフ選手権

ア. 参加資格:2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

イ. 競技方法:【ベストスコアダブルス戦】

フォアボール(ベストスコア)方式/18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:予選:9開催、決勝:1開催

エ. 参加者数:予選:58名、決勝:32名、合計:90名

【参考:チャリティー募金寄贈】

2024年度PGSチャリティー東日本パブリックダブルスゴルフ選手権のチャリティー募金額は31,000円となった。参加者の善意は、日本赤十字社に寄贈した。

③PGS中部日本パブリックダブルス選手権競技

ア. 参加資格:【一般の部】2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー(年齢制限無し)

【シニアの部】60歳以上の2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

【ミックスの部】男女2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー

【女子の部】女子2名1ペアにて構成できるアマチュアゴルファー(決勝のみ)

イ. 競技方法:フォアボール(ベストスコア)方式/18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:予選:5開催、決勝:2開催

エ. 参加者数:予選:100名、決勝:62名、合計:162名

④PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権

ア. 参加資格:JGA 公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー

【ブラッククラス】 ~9.9

【ブルークラス】 10.0~19.9

イ. 競技方法:18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:予選:18開催、決勝:2開催

エ. 参加者数:予選:120名、決勝:68名、合計:188名

【参考:チャリティー募金寄贈】

2024年度PGSチャリティー東日本スクラッチアマチュアゴルファーズ選手権のチャリティー募金額は62,500円となった。参加者の善意は、日本赤十字社に寄贈した。

⑤PGS中部日本ガチごる5 ~クラス別スクラッチ選手権~

ア. 参加資格:JGA 公式ハンディキャップを取得しているアマチュアゴルファー

【G-1クラス】 オープン 【G-2クラス】 10.0~14.9

【G-3クラス】 15.0~19.9 【G-4クラス】 20.0~24.9

【G-5クラス】 25.0以上

イ. 競技方法:18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数:1開催

エ. 参加者数

G-1:3名、G-2:2名、G-3:0名、G-4:2名、G-5:0名、合計:7名

⑥全日本ビジネスゴルファーズ選手権

ア. 参加資格:【個人戦】年齢25歳以上の社会人アマチュアゴルファー

【ダブルス戦】2名1ペアにて構成できる年齢25歳以上の社会人アマチュアゴルファー

イ. 競技方法:【個人戦】18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

【ダブルス戦】フォアボール(ベストスコア)方式/18ホール・ストロークプレー(スクラッチ)

ウ. 開催数

予選 :17開催(東日本7、中部日本2、西日本8)

- 地区決勝： 3開催
- 全日本 : 2開催
- エ. 参加者数
  - 予 選 :1,243名(東日本597、中部日本161、西日本485)
  - 地区決勝： 384名
  - 全日本 : 212名
  - 合 計 :1,839名

## 2. JGAコースレート査定事業

公平な統一ハンディキャップであるJGA公式ハンディキャップの普及振興のためには、その前提としてゴルフ場のコースレーティングが正確に査定されている必要がある。当協会はコースレート査定を管轄する公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)に対してコースレート査定を希望する会員コースの依頼に基づき、同協会への申請窓口として機能している。

2024年度は、以下のコースでコースレート査定を実施した。

### 【コースレート査定実施コース】

コース名	理由	査定日	有効期限
丘の公園清里ゴルフコース	10年経過	2024/11/18	2034年末
アリジカントリークラブ花垣コース	15年経過	2024/4/12	3034年末
花回廊ゴルフコース	新規	2025/2/28	2035年末
コート・ベール徳島ゴルフクラブ	15年経過	2024/2/8	2034年末
トム・ワトソンゴルフコース	15年経過	2024/12/18、19	2034年末

## ■その他の事業2 助成金事業

本事業はゴルフの普及振興のために活動する団体に対して、助成金事業を実施するものである。

### 1. NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

当協議会はゴルフをツールに児童・青少年の健全な育成を目的に活動している。ジュニアゴルファーの育成は青少年の健全育成、並びにゴルファーの底辺拡大の観点から首肯でき、同協議会の活動目的に賛同して助成金事業を実施し活動をバックアップしてきた。2011～2012年度は休止したが、2013年度より復活した。

## ■むすび

### 1. 2024年度事業の回顧と今後の展望

2024年度選手権競技は、シニア競技が好調だったものの15,541名となり、146名(▲0.9%)の減少となった。アンダーハンディ競技は、スポンサー1社の提供中止があるなど、開催会場数減少の影響から6,001名(前年度比▲11.7%)となったが、全競技参加者数は前年度比で968名増加し33,879名(+2.9%)となった。

公益法人のゴルフ競技団体である当協会にとって、競技参加者数の拡大は最も重要な課題である。今後も、メイン競技のアマチュアゴルフフェーズ選手権をはじめとする競技参加者数減少に歯止めをかけるためにも、加盟コースとの連携と協力に加え、加盟コース以外にも競技会開催会場を拡大し、全てのゴルファーのための活動に取組み、競技ゴルファーの拡大を図るとともに、ゴルフ人口の裾野拡大を目指していきたい。

また、協会方針に沿った一般ゴルフ未経験者や小中学生へのゴルフ授業など、ゴルフ普及活動に取り組んでいる地方自治体への活動支援は、本年度も継続して実施しており、ゴルフ他団体との連携を取りながら行政等への協力を図っていきたい。

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会  
会長(代表理事) 池田育嗣